

聖路加看護学会誌 投稿規程

(趣旨)

第1条 この規程は、定款53条にもとづき、聖路加看護学会誌への投稿に関する必要な事項を定めるものとする。

(学会誌)

第2条 聖路加看護学会誌は、学会における研究成果発表を目的として、定期的に刊行する。

2. 学会誌の執筆領域は、看護学およびその関連領域とする。

(投稿資格)

第3条 投稿者（筆頭著者および共著者）はすべて、聖路加看護学会会員とする。

(査読制)

第4条 投稿論文は、聖路加看護学会誌編集委員会が依頼する学会員によって査読される。

2. 聖路加看護学会誌編集委員会はその採否を決定する。

(投稿原稿)

第5条 投稿原稿は未発表のものに限る。研究の対象、方法、結果及びその解釈が同一である以下に示す投稿を禁止する。

- (1) 二重投稿：二誌以上の雑誌に同一論文を投稿すること。
- (2) 重複投稿：既に印刷または電子媒体で出版された論文と重複した論文を投稿すること。
- (3) 分割投稿：本来1つの論文であるべき研究を複数に分割して投稿すること。

(原稿の種類)

第6条 原稿の種類は以下の6つとする。

- (1) 総説：ある主題に関連した文献の総括についてまとめた論文。
- (2) 論説：主題に関する解説、展望、提言。
- (3) 原著：独創性に富み、新たな知見があること、および論理的に述べられている研究論文。
- (4) 研究報告：研究的意義があり、主題に沿って系統的に述べられている研究論文。
- (5) 実践報告：保健・医療・看護等の実践活動について、主題に沿ってまとめ、有用な知見を提起する報告
- (6) 資料：資料的価値が高い記録・報告。

(研究倫理および利益相反)

第7条 倫理的配慮（人および動物を対象とした研究の場合）、および利益相反について明記すること。

2. 研究者の倫理に適う適切な投稿になるよう、以下の6つを厳に慎むこと。
 - (1) 二重投稿・重複投稿：同一論文を複数の雑誌に投稿すること。既に査読付き論文として採用された論文を他の雑誌に投稿すること。
 - (2) 分割投稿：本来一つの論文として発表可能な成果を分割して投稿すること。
 - (3) 個人情報の漏洩：論文中に個人を特定できる情報が記載されていること。
 - (4) 剽窃：既に印刷または電子媒体で出版された他者の文章やそのもとになるアイデアを引用であることを明記しないで記載すること。
 - (5) 捏造：存在しないデータ、研究結果等を作成すること
 - (6) 改ざん：研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること。
3. 人および動物を対象とした研究は、倫理的配慮の下に行われていなければならない。その具体的内容は本文中に明記すること。
4. 投稿者が所属する機関等の研究倫理審査委員会等の承認を得ていることを編集委員会が確認できるよう、審査機関名、承認番号等を投稿システム、および本文中に明記すること。なお、査読が完了するまでは、本文中に記したこれらの情報は、黒塗りマスキングすること。

(原稿作成の手続)

第8条 原稿執筆の様式は、別に定める「執筆要項」に従うこととする。

2. 投稿は電子投稿とし、聖路加看護学会ホームページより「聖路加看護学会誌オンライン投稿システム」にアクセスし、手順に従って投稿する。
3. 原稿の受付日は、編集委員会が原稿を受け取った日とする。
4. 不採用となった場合、原稿ファイル（PDF ファイル）は、原則として、1年間保存のうえ投稿システムから削除するものとする。
5. 著者校正は1回とする。校正時の大幅な追加、修正は原則として認めない。
6. 別刷については、実費にて作成することが可能である（校正時に申込み）。

(著作権)

第9条 著作権は本学会に帰属する。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、理事会の議を経て理事長が行う。

附則

平成22年2月8日改定

平成22年8月3日改定

平成24年7月30日改定

平成25年3月15日改定

平成25年6月14日改定

平成25年11月8日改定（平成26年4月1日より発効）

平成27年3月20日改定

平成27年9月18日改定

平成30年6月26日改定

平成31年2月15日改定

聖路加看護学会誌 執筆要項

1. 原稿は論文作成フォーマット（A4判、横書き、1頁40字×30行/和文の場合のフォント：MS明朝、英文の場合のフォント：Times New Roman/文字サイズ10.5ポイント）に基づいて作成すること。
※論文作成フォーマットは学会ホームページよりダウンロードできます。
2. 原稿の枚数は、文献、図表を含め、下記のとおりとする（英文の場合は文献、図表を含め6,200words以内とする）。図表の枚数換算は、大・1枚、中・1/2枚、小・1/3枚とする。なお、表紙・和文抄録・英文抄録については、枚数に含めない。
 - ・総説：12枚以内
 - ・論説：4枚以内
 - ・原著、研究報告、実践報告、資料：11枚以内
3. 原稿は論文作成フォーマットに基づき、下記の順に揃え、PDFファイル形式で保存した1つのファイルで投稿する。
 - 1) 1枚目：表題、和文抄録（800字以内）、日本語キーワード（5語以内）、原稿の種類
 - 2) 2枚目：英文表題、英文抄録（300words程度）、英語キーワード（5語以内）
※英文抄録は必ず専門家または英語母国語者のチェックを受ける。
 - 3) 3枚目以降：本文、引用文献、図表（1点ごとに1枚）
4. 原稿において、著者名、所属、倫理審査を受けた機関名、謝辞、利益相反、研究助成事業名・課題番号・付記のほか、著者を特定することのできる事項は本文中の該当部分を黒塗りにすること。
5. 構造化抄録を作成し、目的、方法、結果、結論の順で記載する。
6. 図表はすべて本文とは別紙とし、本文中への挿入箇所を、原稿の右欄外にテキストボックス等により明瞭に指定する。
7. 図表を引用する場合は、著者および出版社等におおの転載許諾を取り、出典を明記すること。
8. 図において写真を用いる場合、解像度はカラー画像は350dpi程度、モノクロ画像は300dpi程度とする（掲載紙面においてはいずれの場合もモノクロ画像となる）。
9. 図表タイトルおよび説明等がある場合は、以下の順で記載すること。
 - 【表の場合】表タイトルの下に、表本体、表の注（表の説明、出典）
 - 【図の場合】図版の下に、図の注、図タイトル（図の説明、出典）
10. 原稿は、常用漢字、新仮名遣いで、字句・内容を明確に記すこと。
11. 注記は必要最小限にとどめ、文末に一括して記すこと。
12. 引用文献の様式は、以下のとおりとする。
 - 1) 文献は本文の引用箇所に著者名、発行年を括弧表示する。文献が複数の場合はセミコロンで並べる。
 - 2) 同一著者名で同一年の文献の場合は、年号の後に a, b, …… を付す。
 - 3) 文献は稿末にまとめてアルファベット順に記載する（番号は付けない）。ただし共著者は3名まで記載する。4名以上の場合は、3名の著者名の後に“他”、欧人著者の場合は“et al.”を付ける。
 - 4) 文献記載方法は下記のとおりとする。
 - 雑誌の場合——著者名（発行年）：表題、雑誌名、巻（号）：頁。
 - 書籍の場合——著者（編者）名（発行年）：書名（版）、頁、出版社名、出版社所在地。
 - 編者、監修者のある本の一部の場合——著者名（発行年）：執筆部分の表題、書名、編者名（編）、頁、出版社名、出版社所在地。
 - 訳書の場合——著者名（原著発行年）/訳者名（発行年）：翻訳書の書名（版）、出版社名、出版社所在地。
 - 電子文献——著者名（update年）：著作物のタイトル、情報源（資料名等）、入手先URL等（検索した年月日）。なお発行年は、使用した版の発行年とし、すべて西暦で記載する。
13. 電子投稿先
学会ホームページ (<http://slnr.umin.jp/>) より、「聖路加看護学会誌オンライン投稿システム」にアクセスする。

聖路加看護学会誌 投稿論文チェックリスト

- 1. 投稿者（筆頭著者および共著者）はすべて聖路加看護学会員であり、投稿する年度の年会費を納入している。
- 2. 原稿の内容は、他の出版物に発表あるいは投稿していない。
- 3. 倫理的配慮の内容、倫理審査を受けた機関名と承認番号、利益相反の有無について明記している。
- 4. 原稿は論文作成フォーマット（A4判、横書き、1頁40字×30行/フォント：MS明朝）に基づいて作成している。
- 5. 原稿は図表および写真・文献を含めて下記の枚数（英文の場合は文献、図表を含め6,200words以内）になっている。なお、表紙・和文抄録・英文抄録については、枚数に含めない。
 - ・総説：12枚以内
 - ・論説：4枚以内
 - ・原著、研究報告、実践報告、資料：11枚以内
- 6. 本文には、各頁に頁番号を記している。
- 7. 図表および写真は、それぞれ通し番号が付いている。
- 8. 図表および写真は、本文中の挿入箇所を原稿の右欄外にテキストボックス等により明瞭に指定している。
- 9. 図表および写真を引用する場合、必要時転載許諾を取り、出典を明記している。
- 10. 文献の引用にあたり、本文の引用箇所に著者名、発行年を括弧表示している。
- 11. 文献は、稿末にアルファベット順に記載している（番号は付けない）。
- 12. 文献の共著者は3名まで記載している。
- 13. 本文中の引用文献と文献リスト内の情報が一致している。
- 14. 文献の種類による記載方法は執筆要項に則っている。
- 15. 800字以内の和文抄録と、300words程度の英文抄録を付している。
- 16. 抄録には、日本語、英語ともに5語以内のキーワードを付している。
- 17. 英文抄録、表題、キーワードは、専門家または英語母国語者のチェックを受けている。
※オンライン投稿画面上で、チェック者の所属・氏名を入力していただきます。
- 18. 著者名、所属、倫理審査を受けた機関名、謝辞、利益相反、研究助成事業名・課題番号・付記のほか、著者を特定できる事項は、本文中の該当箇所を黒塗りにし、伏せている。
- 19. 「COIに関する手引き」を確認し、投稿者全員分の「COI自己申告書」を添付している。